

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和2年6月25日

大分県知事 殿



提出者

住所 豊後大野市緒方町馬場276

氏名 豊後大野市民病院

豊後大野市病院事業管理者 木下 忠彦

電話番号 0974-42-3121



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	豊後大野市民病院
事業場の所在地	豊後大野市緒方町馬場276
計画期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	医療業
②事業の規模	199床
③従業員数	308人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	院内の感染性廃棄物保管庫に保管 →特別管理産業廃棄物収集運搬業者による収集運搬 →中間処理業者による焼却 →最終処分業者による埋立

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・管理責任者：院内感染対策委員長
- ・管理担当者：感染管理認定看護師
- ・特別管理産業廃棄物処理契約担当：医事経営課 用度係
- ・委員会：院内感染対策委員会

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性産業廃棄物	
	排 出 量	54.19 t	t
	(これまでに実施した取組) 豊後大野市民病院廃棄物マニュアルに則って、判断フローに基づき感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別を的確に行い、感染性廃棄物の排出抑制に努めた。		
② 画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性産業廃棄物	
	排 出 量	54.19 t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組み、排出抑制を維持する。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 院内で廃棄物判定分別表を作成し、適切な分別を行っている。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き、現状の取り組みを維持する。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組) —		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組) —		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	— t	t
(今後実施する予定の取組) —			

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

① 状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 状	【前年度（令和 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	
	全処理委託量	— t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	t
	再生利用業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	—
	全処理委託量	— t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t
	再生利用業者への 処理委託量	— t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t
(今後実施する予定の取組)		
—		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（令和 年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	— t
	(今後実施する予定の取組)	
—		
※事務処理欄		